

令和7年度 共通テスト対策講座 《数学》

難関私大専門塾マナビズム
今井雄大

本日の目次

1.概要

2.出題傾向

3.合格ラインを取るための戦略

1-1.概要

- 全問マーク形式
- いずれも制限時間70分
- 大問数 I・A：4問
II・B・C：7問(IIは3問必須、BCは4問から2問)
- 目標点数 65~70点

※「令和7年度大学入学共通テスト試作問題」を参照

1-2.共通テスト数学へのイメージ

- 1.時間制限きつすぎる？
- 2.出題傾向が特殊だから対策が不可能？
- 3.結局センスが必要？

→否。戦略的にやれば対策可能です！

1-3.正しい勉強ができているかチェック！

- インプットとして使用する参考書を決めている。
- ただの公式暗記ではなく人に説明できる状態である。
- 共通テストの対策問題集で演習をしている。
- これでインプットすると決めた教材に何度も戻っている。
- 共通テスト形式の問題集・過去問で演習をしている。

1-4.大問ごとの概要 《数学ⅠA》

大問	選択	出題内容	配点	目安時間
第1問	全問必須	数Ⅰ 数と式、図形と軽量	30点	15分
第2問	全問必須	数Ⅰ 二次関数、データの分析	30点	20分
第3問	全問必須	数A 図形の性質	20点	15分
第4問	全問必須	数A 場合の数と確率	20点	15分

※参考: 大学入試センター 令和7年度大学入学共通テスト試作問題「数学」の概要

1-5.大問ごとの概要 《数学ⅡBC》

大問	選択	出題内容	配点	目安時間
第1問	必答	数Ⅱ 三角関数	15点	10分
第2問	必答	数Ⅱ 指数・対数関数	15点	10分
第3問	必答	数Ⅱ 微分・積分の考え	22点	15分
第4問	3問 選択	数B 数列	16点	30分
第5問		数B 統計的な推測	16点	
第6問		数C ベクトル	16点	
第7問		数C 平面上の曲線と複素数平面	16点	

※参考: 大学入試センター 令和7年度大学入学共通テスト試作問題「数学」の概要

2.出題傾向

●共通テストの問題作成方針から読み取れること

①問題の発見・解決の過程を重視する。

→公式を暗記して使えるようにするだけではダメ。

どのような状況で公式を使えるのか覚えておかないといけない。

2.出題傾向

●共通テストの問題作成方針から読み取れること

②様々な事象を数理的に捉え、未知の定理等を既知の知識を活用して導く。

→与えられた条件を用いて、自分が知っている公式を使える状況に整理しないといけない。

3.合格ラインを取るための戦略

①入試問題の数学を解く力を身につける

- 基礎問題や典型問題はいつでも解けるようにする。

- 解法の流れを人に説明できるレベルマスターする。

→ 『基礎問題精講シリーズ』 + 『短期攻略シリーズ 基礎編』

でインプット⇔アウトプットを繰り返す。

3.合格ラインを取るための戦略

②共通テスト形式の解法を学び、演習を積む

- 独特な形式に対して既習知識の使い方を学んでいく。

- 問題を解いたら何度もインプット教材に戻る。

→ 『きめる！共通テスト』 + 『河合塾 共通テスト プレビュー』

で解法を学び、センター試験・共通テスト形式の演習を積む。

3.合格ラインを取るための戦略

③過去問と予想問題集で最後の一押しをする

- 時間の使い方、今までの解法の応用等を最終訓練

- 何度も『**きめる！シリーズ**』に戻り定着させる

→**駿台・東進・河合塾・Z会などの予想問題集と過去問**でひたすら

共通テスト形式の演習を積む。